

付 特3類承認病院の看護に関する緊急調査

調査概要

調査目的

94年10月に予定された診療報酬改定（新看護料体系の導入）に向け、看護要員を多く配置する病院に対して診療報酬上の評価を要望するため、基準看護特3類の承認を受けている病院の要員配置実態および要員配置に関する看護管理者の意向を把握する。

調査対象

94年3月時点で全病棟が基準看護特3類の承認を受けていた全国の病院。

対象病院の把握は本会法人会員を通じて行った

が、一部特2類との併設病院を含んでおり、これらを含めて調査票を発送した。特2類との併設病院は調査対象外であることを明記したうえ、これらの病院からの回答は集計から除外した。

調査実施時期

1994年4月。

回収状況

回答病院数 331病院（特2類との併設を含む調査票発送数535）

調査担当

普及開発部調査研究室（奥村元子）。

調査結果の概要

1) 病院設置主体

国立系	13 (3.9%)	学校法人	25 (7.6%)
都道府県	30 (9.1%)	会社	9 (2.7%)
市町村	65 (19.6%)	その他の法人	30 (9.1%)
日赤	25 (7.6%)	個人	7 (2.1%)
済生会	17 (5.1%)	その他	4 (1.2%)
厚生連	22 (6.6%)	無回答	2 (0.6%)
全社連	19 (5.7%)	2) 全病棟が特3類承認を受けた時期	
共済組合およびその連合会	11 (3.3%)	1989年以前	34 (10.3%)
公益法人	15 (4.5%)	1990~91年	32 (9.7%)
医療法人	37 (11.2%)	1992年	128 (38.7%)
		1993年	131 (39.6%)

無回答・不明 6 (1.8%)

3) 病床数・在院患者数

病床総数 105744床 (330病院)
 病棟総数 2278 (328病院)
 在院患者総数 91044.5人 (323病院)
 (平均入院患者数の総計)

4) 特3類病棟人員配置 (回答病院数328)

総計 59761.2人
 (内 訳)
 看護婦 (士) 47883.7人 (80.1%)
 病棟勤務 47134.5人
 病棟以外との兼務 749.2人
 准看護婦 (士) 5972.9人 (10.0%)
 病棟勤務 5620.6人
 病棟以外との兼務 352.3人
 看護補助者 5904.6人 (9.9%)
 病棟勤務 5660.9人
 病棟以外との兼務 243.7人

5) 入院患者対病棟看護要員数 (回答病院数321)

入院患者：看護要員 (看護婦 (士)・准看護婦 (士)・看護補助者)
 90646.5人：58328.3人=1.55：1

6) 入院患者対病棟看護職員数 (回答病院数321)

入院患者：看護職員 (看護婦 (士)・准看護婦 (士))
 90646.5人：52519.0人=1.73：1

7) 病棟クラーク・搬送担当者

〈病棟クラーク〉

いない 135 (40.8%)
 いる 178 (53.8%)

無回答 18 (5.4%)

・「いる」と回答した178病院について所属、

看護部門 88 (49.4%)
 事務部門 52 (29.2%)
 外注 26 (14.6%)
 その他 7 (3.9%)
 無回答 5 (2.8%)

〈搬送担当者〉

いない 159 (48.0%)
 いる 142 (42.9%)
 無回答 30 (9.1%)

・「いる」と回答した159病院について所属は、

看護部門 69 (48.6%)
 院内他部門 24 (16.9%)
 外注 34 (23.9%)
 その他 13 (8.2%)
 無回答 2 (1.4%)

8) 看護補助者の直接ケア業務について

看護婦の判断で患者の状態によっては単独で直接

ケアする 58 (17.5%)

看護婦の判断で看護婦とともに直接ケアする
 104 (31.4%)

直接ケアのうち、準備・後始末のみ行う
 87 (26.3%)

直接ケアにはまったく関与しない 61 (18.4%)

特3類病棟に看護補助者は配置していない

8 (2.4%)

無回答・不明 13 (3.9%)

9) 新料金体系での要員配置

2対1が上限であるならすべてを看護婦 (士) と
 したい 82 (24.8%)

2対1が上限であるならすべてを有資格者 (准看

護婦(士)を含む) としたい	85 (25.7%)
2対1の要員のなかにある程度看護補助者を含めて配置したい	143 (43.2%)
無回答・不明	21 (6.3%)
・「すべてを有資格者(看護婦(士)のみの場合も含む)としたい」と回答した病院について、その場合の看護補助者配置(167病院について複数回答)	
2対1の枠外で看護部内に配置	84 (50.3%)
院内他部門に業務委譲	9 (5.4%)
業務委託・外注	15 (9.0%)
無回答・不明	75 (44.9%)
・2対1の要員中に補助者を含める場合の補助者比率(回答143病院)	
～9%	24 (16.8%)
10%	61 (42.7%)
11～15%	23 (16.1%)
16%以上	21 (18.2%)
無回答・不明	9 (6.3%)

10) 上記2対1以上の要員配置の必要性

必要	213 (64.4%)
2:1でよい	79 (23.9%)
無回答・不明	38 (11.8%)
・望ましい患者:要員比(「必要」と回答した213病院について)	
「1:1」	78 (36.6%)
「1.5:1」	89 (41.8%)
その他	24 (11.3%)
無回答	22 (10.3%)
・その場合の要員(看:准看:補助者)の内訳(「必要」と回答した213病院について)	
「1:0:0」	35 (16.4%)
「5:3:2」	21 (9.9%)
「6:3:1」	12 (5.6%)
「7:2:1」	20 (9.4%)
「8:0:2」	15 (7.0%)
「8:1:1」	18 (8.5%)
「9:0:1」	25 (11.7%)
その他	34 (16.0%)
無回答・不明	67 (31.5%)